

社会科学習指導案

日時 平成22年10月13日(金)

学級 洋野町立中野中学校 1年A組27名

会場 1年A組教室

授業者 工藤 淳

1 単元名 武家政治のはじまり「おしよせる元軍」

2 単元設定の理由

(1) 単元や指導価値について

本単元は、社会科歴史的分野の目標「(1) 歴史的事象に対する関心を高め、我が国の歴史の大きな流れを、世界の歴史を背景に、各時代の特色を踏まえて理解させ、それを通して我が国の歴史に対する愛情を深め、国民としての自覚を育てる」ために、内容(3)ア「鎌倉幕府の成立、南北朝の争乱と室町幕府、東アジアの国際関係、応仁の乱後の社会的な変動などを通して、武家政治の特色を考えさせ、武士が台頭して武家政権が成立し、その支配が次第に全国に広まるとともに、東アジア世界との密接なかかわりがみられたことを理解させる」に力を入れて指導するものである。

学習活動では主に、目標・内容にある歴史的事象に対する関心を高めさせ、「東アジア世界との密接なかかわり」を理解させることにつとめ、興味・関心を高めることにより自ら学ぶ生徒の育成を図りたい。

(2) 生徒の実態

年度当初のアンケートにおいて、生徒の約5割が、「歴史が好き」と答えている。しかし、「歴史が得意」と答えていた生徒は1割に満たない。また、学習内容の知識・理解力は意欲ほど高いとはいえない。しかし、学習の基礎・基本の定着を目標に行っている豆テスト、ワーク学習、単元テストに対する姿勢は非常に前向きである。「分かりたい、知りたい」という意識、関心の高さを学力に活かすことができる可能性があるといえる。

3 「自ら学び自ら修める生徒の育成」を実現する指導構想

授業での課題設定の工夫や体験活動の導入、家庭学習の課題提示の方法(わかる学習)、などに力を入れたい。また、それらを学習のサイクル「シラバス」により生徒に伝え、学習意欲の喚起になれば、本校の目指す「自ら学び自ら修める生徒の育成」につながるものとする。

4 単元の指導目標

(1) 貴族から武士の政治への変革に関心を持たせ、武士がどんな政治を行ったか理解させる。

【 関心・意欲・態度 】

(2) 東アジアの政治が日本に与える影響を多面的・多角的に考察させる。

【 思考・判断 】

(3) 絵や史料からわかることを具体的に指摘させ、武士や民衆の暮らしを結びつかせる。

【 技能・表現 】

(4) 封建制度や幕府のしくみについて理解させ、簡単な説明ができるよう指導する。

【 知識・理解 】

5 単元の指導計画と評価規準

(1) 単元「武家政治のはじまり」の指導(5時間扱い)

①武装する豪族たち・・・2時間 ②いざ鎌倉・・・1時間 ③・・・武士と民衆の暮らし

④鎌倉新仏教・・・1時間 ⑤おしよせる元軍・・・1時間(本時)

時	学習目標	評価規準	評価方法
1 2	武士がどのように始まったのか、また、源氏と平氏の関係を理解する	「武士」がどのように始まったかが理解している 【知識・理解】 源平合戦に関心を持ち、地図への書き込み学習に取り組んでいる 【資料活用・技能】	記述の確認 発言
3	鎌倉幕府の誕生としくみについて理解する	「武士」の政治のしくみを、「幕府」という言葉を使って説明している 【知識・理解】 「承久の乱」はどのような理由で起こったか理解している。また、そのあと、幕府の力がどうなっていったか説明している 【思考・判断】	記述の確認 発言 豆テスト
4	鎌倉時代の民衆、武士の暮らしの様子、特徴を理解する	鎌倉時代の民衆と武士の生活を、資料に興味を持って見つけている 【関心・意欲・態度】	記述の確認 発言 豆テスト
5	鎌倉新仏教の内容を探る	鎌倉新仏教の特徴を理解するとともに、それが今の時代につながっていることを理解している 【知識・理解】	記述の確認 発言 豆テスト
6 本 時	鎌倉幕府がなぜ元の襲来後なぜ衰退したのか気づく	話し合い活動で、「武士の気持ち」または「商人の気持ちをしっかり発表している 【技能・表現】 なぜ鎌倉幕府が衰退したかをとらえ、東アジアと日本との密接な関係について考える 【思考・判断】	記述の確認 発言 豆テスト

6 本時について

(1) 本時の目標

将軍と御家人の結束により成り立っていた鎌倉幕府がなぜ元の襲来後なぜ衰退したのか気づく。

(2) 本時の指導構想

本時は、豆テストを実施した後「シラバス」を用いて学習の見通しを再確認し、何を学習するか確認したうえで学習を進めていきたい。

また、主題に迫るため、元軍の襲来により鎌倉幕府の衰退が加速していったことに気付かせ、日本と東アジアがつながっていることに意識を持たせたい。

(3) 本時の評価規準

評価の観点	学習活動における具体的評価規準	評価方法	B概ね満足 ☆Bに到達しない生徒への手だて
技能・表現	話し合い活動で、「武士の気持ち」または「商人の気持ちをしっかり発表している	話し合いの様子 発言内容	B 武士、商人の気持ちを発言できるか ☆発言できる雰囲気と、答えやすいヒントを与える
思考・判断	なぜ鎌倉幕府が衰退したかをとらえ、東アジアと日本との密接な関係について考える	発言	B 重要語句に注目し、自分の考えをより深めている。 ☆発言をうながす

(4) 本時の展開

段階	学習活動	学習内容	研究に関わる留意点太字 ○教材 ●評価
導入 1 0 分	1、前時の確認する 2、シラバスを確認し、学習の見通しを持つ 3、資料を見て、元寇に関心を持つ 4、過去の鎌倉幕府の様子を資料で知る 5、課題設定 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;"> なぜ勝ったにも関わらず鎌倉幕府は滅んだのか </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・豆テスト ・シラバスの確認 ・本時の学習内容の把握 (何を理解すればいいかを知る) ・学習課題の設定 	テストに向けた学習への意欲づけ(自ら学ぶ) ●シラバスを利用して、学習することの確認 ○電子黒板資料① 元の船 運動会と承久の乱
展開 2 5 分	6、予想 本来勝つと・・・ 「一致団結、主従関係強化のはずが」 7、元の目的 国書 地図で元・高麗軍の攻め方を理解する 日本の対応は・・・ 8、勝つとなにが欲しい？ もらえたのか？ もらえない場合はどうする？どうなる？ 9、プリント記入 10、恩賞を貰えないことで幕府に対する感情を理解 やむを得ず徳政令を出した幕府の政治への評価 ↓ 御恩と奉公の崩れ(武士の不満) 徳政令(貸した人の不満) 悪党の出現 11、まとめ 元寇に幕府は勝利したが、恩賞となる領土はない。財政が悪化しただけではなく、幕府に対する強い不信感がおこり、「御恩と奉公」の関係は崩れる。 ↓ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> ① 御恩と奉公が崩れたから ② 徳政令の発令で信用を失ったから ③ 幕府に従わない「悪党」の存在などがあったから </div> 元がせめてこなかったら鎌倉幕府は？ 東アジアと日本の関係は・・・ 結果的に、幕府は何をきっかけに滅んだのか	<ul style="list-style-type: none"> ・課題追求 ・補足プリント ・プリント確認 ・資料読み取り 気付いたことを発言 勝った要因を発言 ・資料読み取り ・話し合い <div style="display: inline-block; vertical-align: middle;"> 武士の気分 商人の気分 <div style="display: inline-block; vertical-align: middle; border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 5px; margin-left: 5px;"> 隣同士で 話し合い のち発言 </div> </div> ・課題解決 	<ul style="list-style-type: none"> ○補足プリント配布 ○地図 ○電子黒板資料② 石墨写真、範囲、元侵攻コース、火器の大きさ ●技能・表現 話し合いの様子と発言 シラバス再確認 (あらかじめ話し合いがあることを確認) 本日の目標にいきついたことを強調 重要語句の確認 (わかったことを確認) ●思考・判断 挙手で確認、発言
終末 5 分	12、自己評価をする 13、次時	<ul style="list-style-type: none"> ・自己評価 	シラバス利用

1 単元名 「武家政治のはじまり」

2 単元の学習計画・活動と評価

時	学習目標	学習活動	評価方法
1 2	武士がどのようにはじめたのか、また、源氏と平氏の関係を理解する	資料読み取り 資料書き込み「源平合戦ルート」	活動の様子 自己評価
3	鎌倉幕府の誕生としくみについて理解する	資料読み取り 「日本史上初の幕府誕生」	活動の様子 自己評価
4	鎌倉時代の民衆、武士の暮らしの様子、特徴を理解する	資料読み取り 「武士の館」	活動の様子 自己評価
5	鎌倉新仏教の内容を探る	資料読み取り 話し合い「それまでの仏教との違い」(小グループ)	活動の様子 自己評価
6	なぜ「元寇」後、幕府が衰退したか気づくことができたか	資料読み取り 話し合い「武士の気持ち、商人の気持ち」(隣同士)	活動の様子 自己評価

3 自己評価 (A : よくできた B : できた C : あまりできなかった D : できなかった)

	自己評価の観点	評価	学習内容への質問	課題
1	「武士」がどのように始まったかが理解できたか			P 2 4
2	源平合戦に関心を持ち、地図への書き込み学習に取り組むことができたか			P 2 5
3	「武士」の政治のしくみを、「幕府」という言葉を使って説明できたか			P 2 6
	「承久の乱」はどのような理由で起こったか理解できたか。また、そのあと、幕府の力がどうなっていたか説明できたか			
4	鎌倉時代の民衆と武士の生活を、資料に興味を持って見つけることができたか			P 2 6
5	鎌倉新仏教の特徴を理解するとともに、それが今の時代につながっていることがわかったか			P 2 7
6	話し合い活動で、「武士の気持ち」または「商人の気持ちをしっかり発表することができたか			P 2 7
	元寇後、鎌倉幕府が衰退した原因に気づくことができたか			

4 この単元を学習しての感想

--